

○第66回肥料・飼料等/第39回微生物・ウイルス合同専門調査会
(薬剤耐性菌に関するWG)

日時：平成25年1月22日(火) 10:01~11:25

議事概要：

(1)「食品を介してヒトの健康に影響を及ぼす細菌に対する抗菌性物質の重要度のランク付けについて」の見直しについて

- ・ ストレプトグラミン系に属するものについて重要度ランクをⅠからⅡに変更することが了承された。
- ・ ポリペプチド系抗生物質に属するもののうちコリスチン及びポリミキシンBについて重要度ランクをⅢからⅠに変更することが了承された。
- ・ その他、WHOでランクが変更されている抗菌性物質等についても重要度ランクの変更を今後検討することとされた。

(2) その他

- ・ 農林水産省から、薬剤耐性菌に係る食品健康影響評価が終了している動物用抗菌性物質(牛及び豚用フルオロキノロン剤と豚用ツラスロマイシン製剤)の薬剤耐性菌に関するリスク管理措置等について説明があった。